

急患診療のお知らせ

健康推進課 ☎(235)7880

12月29日(火)～1月3日(日)の急患診療は下表のとおりです。内科の海老名市急患診療所は発熱などに対応するため当面の間、予約制です。直接の受け付けはできませんので、ご注意ください。



救急医療情報ページ

診療科目	昼間		夜間		深夜 当番病院を案内します	
	受け付け	医療機関など	受け付け	医療機関など	受け付け	問い合わせ先
内科	予約制 9時～11時30分 14時～16時30分 ※12月29日(火)は 午前休診	海老名市急患診療所 ㊦さつき町41 (医療センター内) ☎(231)1912	予約制 18時～20時30分	海老名市急患診療所 ㊦さつき町41 (医療センター内) ☎(231)1912	21時～翌8時	テレホンサービス ☎(232)0119 市役所 ☎(231)2111
小児科 (外科系を除く)	9時～11時45分 14時～16時45分	座間・綾瀬・海老名 小児救急医療センター ㊦座間市緑が丘1-1-3 ☎(255)9933	18時～21時45分	座間・綾瀬・海老名 小児救急医療センター ㊦座間市緑が丘1-1-3 ☎(255)9933	22時～翌7時 (重症の場合は 翌8時まで)	小児救急情報センター ☎(255)9933 テレホンサービス ☎(231)4402
外科・歯科・ 耳鼻咽喉科・ 眼科	えびな健康だよりまたは市ホームページをご覧ください。					

新型コロナウイルス感染症 関連情報

健康推進課 ☎(235)7880

電話相談窓口

県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症 専用ダイヤル

☎(0570)056774 ☎045(633)3770 時24時間

無休です。感染の不安がある方や濃厚接触者に関する相談に応じます。

発熱等診療予約センター

☎(0570)048914 時9時～21時

無休です。発熱などの症状がある方が、かかりつけ医で受診できないときに、代わりに診療可能な医療機関の予約を行います。

市の相談窓口

海老名市新型コロナウイルス 感染症コールセンター

☎(235)5234 ☎(235)7015

時(月)～(金)9時～17時、(土)9時～12時(日祝、12月29日(火)～1月3日(日)除く)

本人・家族の症状に関する相談に応じます。電話相談が困難な方はファクスで受け付けます。

感染症対策の徹底を

「マスクの着用」「3密の回避」「手洗い・消毒」など基本的な感染症対策を徹底しましょう。



マスクの着用



3密の回避



手洗い・消毒

外出を控えるなど、状況に応じた行動を

咳や発熱などの症状で感染の疑いがあるときは外出を控えてください。同居する方も不要不急の外出を控え、検温など自身の健康観察をしましょう。

濃厚接触者と判定された方は、保健所の指示に従ってください。自身が陰性となった場合も含め、14日間は不要不急の外出を控えましょう。

子どもの予防接種

健康推進課 ☎(235)7880

3月31日(水)までに接種履歴の確認を

予防接種はすべて無料で接種できますが、年度が変わると対象から外れて有料になるものがあります。母子手帳で接種履歴を確認しましょう。詳細は、こども育成課へ問い合わせ、または「えびな健康だよりSUKUSUKU」をご覧ください。

●麻しん・風しん(MR)混合ワクチン

ワクチンの効果を上げるため、2回接種が必要です。

対(1期) 1歳以上2歳未満、(2期)平成26年4月2日～27年4月1日生まれ

●二種混合ワクチン

(ジフテリア・破傷風)

乳幼児期の二種混合でできた免疫の効果が高めるために、1回接種します。

対小学校6年生(該当学年で受けられない場合は11歳以上13歳未満でも可)

●日本脳炎ワクチン

合計4回接種します。

対(1期) 3歳以上7歳6カ月未満(3歳で2回、4歳で1回接種)、(2期) 小学校4年生(1回接種) 該当学年で受けられない場合は9歳以上13歳未満でも可)

海老名市予防接種モバイルサービス「えび〜にゃのちっくんナビ」
 予防接種スケジュール作成のほか、医療機関の検索などができる便利なサイトです。



「えび〜にゃのちっくんナビ」登録ページ



日本脳炎ワクチン

平成19年4月1日までに生まれた20歳未満の方は「特別対象者」です。合計4回のうち、未接種分を無料で接種できます。平成19年4月2日～21年10月1日生まれの方も特別対象者となる場合があります。詳細はこども育成課へ。

子宮頸がん予防ワクチン

指定医療機関で合計3回接種できます。平成16年4月2日～20年4月1日生まれの子供無料他市は積極的な接種勧奨を控えています

健診を受けましょう

健康推進課 ☎(235)7880

今年度未受診の方は期限までに受診しましょう。特定健診と後期高齢者健診の対象者には、令和2年6月上旬に書類を郵送しています。

特定健診

期3月31日(水)まで受診日時点で40歳～74歳の国民健康保険の加入者(今年度人間ドック助成を利用した方を除く) 身体計測・血液検査・尿検査・胸部X線・心電図などは無料。市県民税非課税世帯は事前申請により無料

3カ月間無料サポート 特定保健指導の活用を

特定健診の結果で生活習慣病の兆候がみられる方に、特定保健指導を案内しています。保健師や管理栄養士が生活習慣改善に向けたサポートを3カ月間無料でを行います。健診と併せて活用してください。

後期高齢者健診

期3月31日(水)まで受診日時点で後期高齢者医療保険の加入者 身体計測・血液検査・尿検査・胸部X線・心電図などは無料



若い世代の健康診断

期2月28日(日)まで市内在住で、令和3年3月31日時点で18歳～39歳の方 身体計測・血液検査・尿検査など 費1500円(生活保護受給者は受給者証の提示、市県民税非課税世帯は事前申請により無料)